

## 新型コロナウイルス感染症対応予算を専決処分 令和 2 年度一般会計補正予算（第 9 号）

伊達市では、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費として、令和 2 年 8 月 4 日付けで 総額 360,039 千円の一般会計補正予算を専決処分により確保しました。

### 1 専決処分による補正予算の額

|       |               |
|-------|---------------|
| 補正前の額 | 39,980,303 千円 |
| 補正額   | 360,039 千円    |
| 補正後の額 | 40,340,342 千円 |

### 2 主な事業内容

#### 【事業者支援】

- 新たな生活様式への設備投資補助 10,000 千円  
市内の中小事業者が新しい生活様式導入に向けた設備投資に要した経費の一部を補助する。
- コロナ禍での桃等新たな消費創造事業 30,000 千円  
6 次化商品の開発に取り組む事業者へ加工設備導入経費の一部を補助する。
- 農産物等インターネット販売促進 7,500 千円  
通販サイトを活用した販売方式を導入する経費の一部を補助する。
- 公共交通運行維持支援事業 15,313 千円  
市内のタクシー・バス事業者と鉄道事業者に対して支援を行う。
- 障がい者就労継続支援給付金 1,600 千円  
売り上げが減少した市内就労継続支援事業所へ給付金を支給する。

#### 【市民生活支援】

- 出生児への定額給付金の給付 30,100 千円  
特別定額給付金の対象とならない出生児に対して給付金を支給する。

#### 【新たな事業展開】

- 伊達おもてなし Wi-Fi 環境整備事業 5,358 千円  
交流人口の拡大や災害対応のため市内公共施設にフリーで利用できる Wi-Fi 環境を整備する。
- 「来てだて」お試しワーケーション事業 4,000 千円  
「霊山紅彩館」と「つきだて花工房」において、テレワークと本市の魅力を感じる体験パッケージを提供する。

○図書館パワーアップ事業 16,854 千円  
電子図書の導入や蔵書冊数を増やすことで図書館機能を強化する。

【市役所の事業継続性強化】

○市役所テレワーク環境構築事業 199,102 千円  
市役所の分散業務や在宅勤務を可能とする環境を整え行政の事業継続性を強化する。

担当 | 財務部財政課  
電話 024- 575-1189